

平成30年度 一橋大学法学部
「グローバル・リーダーズ・プログラム選抜クラス」
選抜実施要項

概要

一橋大学法学部「グローバル・リーダーズ・プログラム（GLP）」の選抜クラス第2期生を募集します。本プログラムは、グローバル・リーダーに相応しい人材の育成を目的とし、所定の要件を満たした学生に対して、卒業時に法学部グローバル・リーダーズ・プログラム修了証書を授与します。

募集要項

1. 選抜人員 10名程度

2. 出願資格

- (1) 平成30年1月1日現在一橋大学法学部に在籍し、平成30年4月に2年次に進級予定の法学部生。外国からの国費留学生及び民間財団の留学奨学金受給者は、法学部GLP修了要件を満たすことが可能か各自で確認すること。
- (2) 「法学部グローバル・リーダーズ・プログラム修了書」の取得を希望する学生。

3. 出願手続き

(1) 出願期間

平成30年1月5日(金)～1月15日(月)

(2) 出願書類

- ① 法学部「グローバル・リーダーズ・プログラム選抜クラス」参加願：1通
- ② 志望理由書：2,000字程度（英語でも可）：2部
- ③ 学部1年次春夏学期の成績証明書（注：「成績確認表」ではない）：原本1通（複写不可）
- ④ 英語プレイスメントテストのスコア：1通（複写可）
- ⑤ 「外国語に関する試験・検定等」に係る証明書類（任意、上記①の参加願の当該欄に記載がある場合のみ）：1通（複写可）

※ ①と②は所定の書式を使用してください。書類一式は法学部ウェブサイトからダウンロードしてください。

※ ②はパソコンで作成してください。

※ ⑤は正式なスコアのコピーを提出してください。有効期限が切れたスコア（2015年12月以前に受験した試験のスコア）は採用しません。

(3) 出願要領

- ① 提出先：西キャンパス本館1階 教務課
- ② 提出方法：角形2号封筒に氏名・学籍番号を表書きし、「法学部グローバル・リーダーズ・プログラム選抜クラス出願書類」と明記のうえ、上記(2)の出願書類を入れて出願期間内に提出すること。

4. 選考方法

出願書類に基づき第1次審査(書類選考)を行い、第1次審査の合格者を対象に第2次審査(面接試験)を行う。出願書類、面接試験、1年次成績及び英語能力を総合して最終合格者を決定する。

第1次審査(書類選考)の結果発表

平成30年1月26日(金) 13時 教務課掲示板(西キャンパス本館西側)

第2次審査(面接試験)

- (1) 日程：平成30年2月中旬(後日発表)
- (2) 試験会場：西キャンパス第2講義棟
試験室など詳細は、第1次審査の結果発表と合わせて教務課掲示板に発表する。
- (3) 結果発表：平成30年2月中旬(後日発表)

最終合格者発表

平成30年3月中旬～下旬(後日発表)

5. 注意事項

- ① 出願に関する問い合わせは、法学部グローバル・オフィスで受け付けます。
Email: glp-office@law.hit-u.ac.jp
- ② 出願書類に不備がある場合には出願を受け付けません。
- ③ 出願書類は返却しません。
- ④ 自筆する場合には黒または青のペンまたはボールペンを使用してください(鉛筆書きは不可、「志望理由書」は必ずパソコンで作成してください)。

法学部グローバル・リーダーズ・プログラム選抜クラス
修了要件（第2期生）

要件	単位数	
1	<p>社会学、経済学、数理情報の3つの分野の指定科目の内、<u>2つ以上の分野</u>を履修。 各分野の指定科目は、以下の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会学: 古典講読入門(哲学・思想)A・B、社会哲学 A・B、社会思想 A・B ・ 経済学: 経済学入門、統計学入門 ・ 数理情報: 学部共通教育科目の「数理情報科目」から、任意の科目を4単位 <p>※尚、各分野の指定科目は科目名・内容等が変わる可能性がある。変更の場合は、詳細を後日発表する。</p>	8単位
2	<p>法律学(法学部GLP指定科目以外)・社会学・経済学・商/経営学のいずれかの分野を選択して履修</p> <p>※「法律学」とは、基礎法、公法、民事法、企業法経済法、刑事法の5部門に属する科目である(尚、基礎や発展など、科目のレベルは問わない)。これらの5部門に属する科目であっても、「法学部 GLP 指定科目」は含まない。</p> <p>※「社会学」とは社会学部の専門科目、「経済学」とは経済学部の専門科目、「商/経営学」とは商学部の専門科目である。</p>	16単位 1で取得した単位 (4単位まで)も含む
3	<p>「法学部 GLP 指定科目」(使用言語は外国語)の履修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ GLP Core Seminar を2単位 ・ GLP 国際セミナー(韓国、台湾、中国、英国、ベルギー)を2単位(選択必須) ・ 海外企業への訪問など、2単位【未定】 	20単位
4	<p>原則8か月以上の留学(如水会長期海外派遣留学制度を活用)</p> <p>※留学先で取得した単位の互換によって修得した法学部 GLP 指定科目の単位は、GLP 修了要件には算入できない。</p>	
	<p>本要件の適用対象は法学部 GLP 選抜第2期生である。</p>	44単位 (最小で40単位)

履修上の注意：

- (1) 「GLP 国際セミナー」や「Case Study in International Political Economy (冬・集中)」などの「グローバル教育ポートフォリオ科目」は、はいずれもCAPの対象外である。よって、CAPを超えて履修することが可能である。
- (2) 「グローバル教育ポートフォリオ科目」は、全て時間割上は「海外調査」となる。海外調査は、春夏または秋冬開講のみであるため、各科目の成績はその学期の成績発表時には反映されない。よって、4年の秋冬学期にGLP国際セミナーを履修しても、その成績は卒業判定（及びGLP修了判定）には使えないので注意すること。
- (3) 留学先で取得した単位の互換によって修得した法学部GLP指定科目の単位は、GLP修了要件には算入できない。